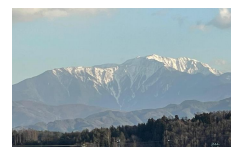


ああ 遠くの空は 晴れている



NO21

南箕輪村教育委員会

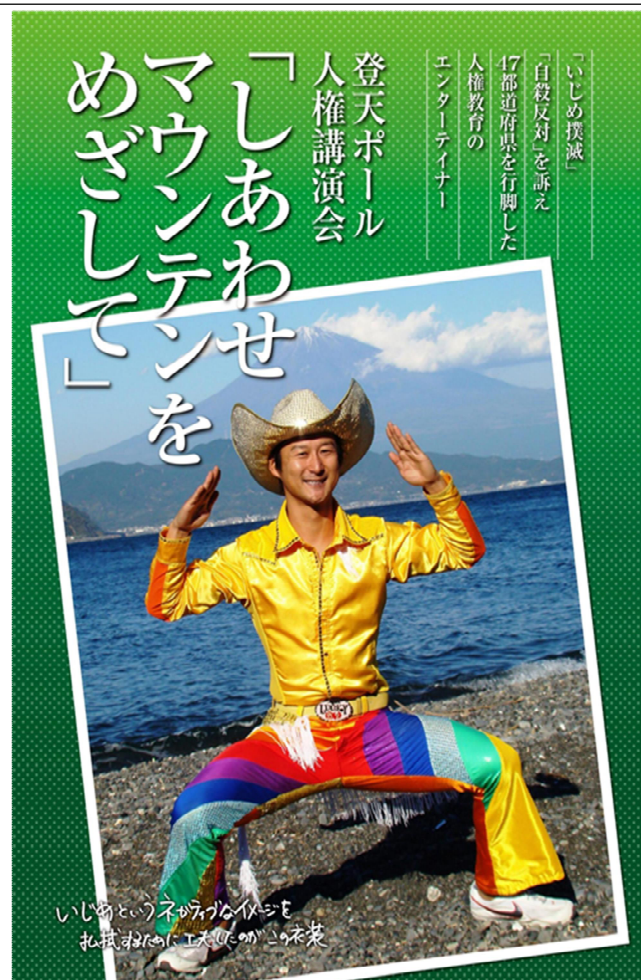
令和8年度 村の人権講演会のお知らせ

- 1 期日 令和8年6月22日(月)
- 2 時間 13:40~14:55 (75分間)
- 3 場所 南箕輪中学校体育館
- 4 講師 人権教育エンターティナー
登天ポールさん
- 5 演題 「しあわせマウンテンを
めざして」
- 6 対象
 - (1) 南箕輪中学校 全生徒
 - (2) 南箕輪小学校 6年生
 - (3) 南部小学校 6年生
 - (4) 小中学校 保護者の希望者
 - (5) 地域住民 希望者

7 講演の内容について

いじめ問題をネガティブに捉えるのではなく、いじめのないハッピーな未来の創造という新しい価値観で、児童・生徒・保護者に語りかけます。そのため、派手な衣装・ギターの弾き語り・映像で世界観を創り、まるで一人ミュージカルを見るような演出の工夫を凝らし、聞いている方々の心にアクセスします。いじめのベクトルを相手ではなく、自分の夢に向け精一杯生きていこうというメッセージは、若者に勇気や元気を与えてくれます。そして何よりも生きていく原動力となるでしょう。

合言葉は、「いつも 心にマウンテン」です。



◎登天ポールさんとの出会いは、平成25年夏 白馬中学校の校長室でした。詳細は、下記のブログを参照ください。(教育長)

ひとつの出会いから
出会いが出会いを生む
出会いは人生を変える
出会いは幸せを呼ぶ



十月十六日、長野県箕輪中学校での講演をしました。仙丈ヶ岳が見える大自然の中で、心豊かな生徒達の前での講演は大きな喜びでした。三年前、長野県の学校を一つ一つ訪問していた時のことでした。大町にある小、中学校ではすべて断られ、もう長野県での講演は無理なのかなと半ば諦め、落ち込んでいました。夕暮れ時、帰宅への道を走っていると、冬季オリンピックが開催された白馬路に茶色い建物の白馬中学校が飛び込んできました。それは夏の夕暮れでもとても暑い日でした。生徒たちは下校していて、学校は静かでした。受付の事務員に声を掛けると、校長室に通してくれました。そこに現れたのは一瞬にして僕の心を解きほぐしてくれる尾形校長先生の笑顔でした。これまでの経緯を話し、いじめをなくしたい思いを伝えていくと、尾形校長先生は理解してくれ、また校長先生の教育論も聞かせてくれました。気づけばお互い時を忘れて、一時間半ほど話していました。そして三か月後、尾形校長先生から白馬中学校への講演依頼を頂き、冬季オリンピックの表彰式会場となったホールで講演ができ、音響効果、照明等、素晴らしい環境で伝えることができました。

白馬中学校から始まった長野県の講演は今年十月十六日の講演で七校目となりました。尾形校長先生の推薦で県教育委員会の講師紹介サイトにも登録できました。

あの夏の夕暮れ時の、たった一つの出会い。あの時、断られながらも、あきらめずにもう一校と勇気を出して飛び込んだことが、いじめ撲滅活動が大きく飛躍させたと思います。

(平成二十五年十月のブログより)